

被ばく71年

韓国・朝鮮人と日本

6月29日(水)～10月30日(日)



被爆の実態を残す広島原爆ドーム



「恨みを越えて平和の丘へ」

韓国・陝川で被爆70周年追悼会

1945年、広島・長崎で被爆した人たちの中に、韓国・朝鮮人がいたことはあまり知られていません。全爆死者の6人に1人は朝鮮人でした。

今年がフクシマ5年、チェルノブイリ30年、そして広島・長崎原爆71年。

ヒロシマ・ナガサキで被爆した朝鮮人のことを忘れてきた私たちは、今フクシマの被害実態をどこまで直視できるか問われています。韓国・朝鮮人被爆者と出会い、寄り添い、被爆後の人生を知り、向き合う勇気が求められています。

被爆した朝鮮人を放置してきた戦後日本を振り返り、核のない平和な世界を願い、この展示と講演会を企画しました。

記念講演会

① 8月6日(土)

講師：石川 逸子（詩人）

演題：「在韓被爆者の手記をまとめて」

② 8月27日(土)

講師：小寺 隆幸（原爆の凶丸木美術館理事長）

演題：「被爆71年、
私たちに問われていること」

両日とも

時間：14:00～16:00

参加費：1,000円(入館料を含む)

ご予約ください 03-5272-3510

(詳細は裏面参照)

市民がつくる日本コリア交流の歴史博物館



〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-12-1

第2韓国広場ビル7階

TEL: 03-5272-3510 FAX: 03-3207-0533

開館時間: 12:00～17:00 休館日: 月曜日・火曜日

入館料 大人 400円、中高生 200円

<http://www.40net.jp/~kourai>